

不適合情報

2016年11月8日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	タービン補機冷却水系熱交換器(B)海水ストレーナ出入口差圧計の検出配管元弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
2	5号機	原子炉区域給気処理装置冷却コイルの枠部に腐食を確認した。当該部を点検・修理。	
3	その他	荒浜側焼却設備冷水ポンプ(B)入ロストレーナのドレン配管に詰まりを確認した。当該配管を点検・清掃。	